目黒駅周辺地区街づくりニュース

第9号 平成27年3月

発行:目黒区街づくり推進部地区整備計画課

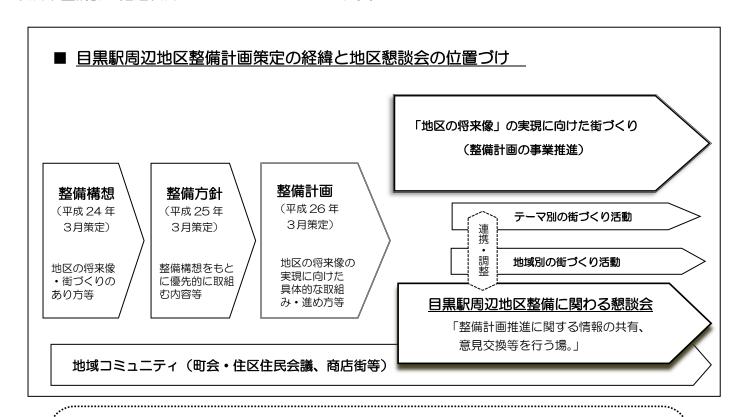
「目黒駅周辺地区整備計画」の推進に向けて

目黒区では、平成 26 年 3 月に策定した「目黒駅周辺地区整備計画(以下「整備計画」という。)」をもとに目黒駅周辺の街づくりを進めています。これまでの取り組みとして、懇談会等で地元要望・関心が高い「権之助坂横断歩道橋に替わる横断歩行環境の整備」については、平成 27 年度内の整備を目指して、道路管理者(東京都第二建設事務所)及び交通管理者(警視庁)との協議・調整を進めています。

また、整備計画推進の大きなテーマである「街並み景観形成のルール化」、「緑化ルール検討の推進」、「地区計画・景観協定等のルールづくりの推進」など「地域住民の方々が主体となって進める取り組み」については、実施段階を平成 27 年度からとしていますが、こうしたテーマ別・地域別の街づくりを推進するうえで既存地域コミュニティと連携・調整を図り検討していくことが望まれます。

そのため、地域コミュニティ組織(町会・住区住民会議、商店会等)の協力のもと、整備計画推進に関する情報の共有、意見交換等を行う場となる「目黒駅周辺地区整備に関わる懇談会」の開催・運営など整備計画の推進に向けた街づくり活動の支援を行っています。

今回の「目黒駅周辺地区街づくりニュース(第9号)」では、平成26年度の「地区懇談会」の活動状況や整備計画推進状況についてお知らせいたします。



「目黒駅周辺地区整備構想」「目黒駅周辺地区整備方針」「目黒駅周辺地区整備計画」の詳し い内容については、目黒区のホームページ

<u>http://www.city.meguro.tokyo.jp</u> から、ご覧いただけます。

【問合せ先】 目黒区街づくり推進部地区整備計画課(目黒駅地区担当)

電話: 03-5722-9458 (直通)

「目黒駅周辺地区整備に関わる懇談会」の活動と整備計画推進状況



平成 26 年度「目黒駅周辺整備に関わる懇談会懇談会」の活動

懇談会は、今後のテーマ別・地区別の街づくりを推進するうえで、地域コミュニティ組織(町会、住区住民会議、商店街等)と連携を図り検討を進める必要性から、既存地域コミュニティ組織の協力のもと、整備計画推進に関する情報の共有、意見交換等を行う場として計 5 回開催しています。

第1回 地区懇談会(平成26年10月10日開催)

◆ 内容: 目黒駅周辺整備の進め方(懇談会の位置づけや役割 など) 平成 26 年度の取り組み、スケジュール など

第2回•第3回 地区懇談会(平成26年12月3日開催)

(町会、住区住民会議関係者懇談会・商店街関係者懇談会を開催)

◆ 内容:目黒駅周辺整備の進め方、平成26年度の整備計画推進状況 テーマ別・地区別の街づくり活動とテーマの検討など

第4回 商店街関係者懇談会(平成27年2月18日開催)

◆ 内容:「商店街の街づくり」をテーマとした優先検討事項について など

第5回 地区懇談会(平成27年3月4日開催)

◆ 内容:目黒駅周辺の街づくりの取り組み・検討状況のまとめ 今後の進め方 など



平成 26 年度整備計画推進状況

◆ 権之助坂横断歩道橋に代わる横断歩行環境の推進

整備計画に基づき、平成27年度の整備を目指して、関係機関(東京都第二建設事務所、 警視庁)との協議・調整を進めており、当該歩道橋の撤去と歩道橋に替わる横断歩道及び信号 機等の設置・改善を行うことで概ね協議が整っています。

◆ 下日黒一丁日住宅系用途地域の土地利用のあり方の検討

「目黒区地域街づくり条例」に基づく「街づくり研究会(下目黒街づくりの会)」が、設立されました。地域住民の皆さんの合意形成に向けて、研究会の要請により「目黒区地域街づくり条例」を活用したコンサルタントの派遣等の活動支援を行っています。



今後の取り組み

「整備計画」に基づき目黒駅周辺地区の街づくりを推進するためには、区民、事業者、区がそれ ぞれの役割を担い、連携・協力を図りながら、ハード・ソフトの整備内容を進めていくことが必要と なります。これらのハード・ソフトの街づくりの取り組みを進めていくなかで、地区の将来像:「権 之助坂を始めとした歴史・文化を承継し、目黒川の水辺と桜並木の潤いある環境を大切にして、皆でつくる活力にみちた住み良さが実感できるまち」の実現につなげていきます。

また区は、整備計画の推進に向けた街づくり活動に対して、段階に応じて必要な支援等を行っていきます。